第２回千葉県総合支援協議会委員からの意見等

資料６－３

整理番号	提案等委員	提案のあった部会	内容	関係部会	検討の方向性
1	飯田委員	本部会	障害のある子どもの支援について、専門職の確保と質の向上が必要。具体的には作業療法士など、また、発達障害にアドバイスできるような人材が少ない状況がある。このあたりに対応した計画への位置付けをしていただきたい。	療育支援	障害児支援に関する総合的なコーディネートやアセスメントに関する知識や技術を向上させるための研修について検討する。
2	杉田委員	本部会	医療的ケア児の支援について、関係機関の一層の連携について、具体的な取組みを書き込んでほしい。	療育支援	平成30年度末までに、各市町村及び圏域で、保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関等が連携を図るための協議の場の設置について検討する。
3	新福委員	本部会	医療的ケア児の支援について、発達障害であり、うつ病が併発されていたり、統合失調症であったり、そのような方の支援体制を盛り込んでほしい。	療育支援	身近な地域において、発達障害の診療や対応が可能となるよう、かかりつけ医等の養成について検討する。